

育てよう！思いやりの心

「人権の花」苗を贈呈

「人権の花運動」が6月14日に行われ、人権擁護委員の皆さんが町内の小学校を訪問し、花苗を児童代表に贈呈しました。

この運動は、小学生が互いに協力し合い、花を育てることを通して情操を豊かにし、相手を思いやる心や人権の大切さを理解することを目的に実



人権擁護委員と小野新町小学校の児童の皆さん

施しています。

贈呈されたのは小野高校の生徒が栽培したマリーゴールドやサルビアなど、色とりどりの花苗6種類約800本です。

なお小学校での栽培記録は、10月に開催される「小町ふれあいフェスタ」の会場で展示されます。



人権擁護委員と夏井第一小学校の児童の皆さん

町を花いっぱい

飯豊小学校緑の少年団「花いっぱい運動」

飯豊小学校緑の少年団による「花いっぱい運動」が行われました。

「花いっぱい運動」では地域の緑を守り育て、環境について学ぼうと、全児童で校舎周辺への植栽や公共施設などにプランターを配布しています。

今年も飯豊小学校の児童の皆さんが6月19日に役場を訪れ、役場玄関前にマリーゴールドのプランターが設置されました。

飯豊小学校緑の少年団の活動に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。



町長(左)と飯豊小学校の児童の皆さん

吉田喜一郎さん(平館)からサツキの盆栽をお借りしました

小野町阜月盆栽愛好会会長・吉田喜一郎さん(平館)のご厚意により、サツキの盆栽をお借りし、役場窓口や町長室などに飾らせていただきました。

丹精込めて育てられたサツキは、色鮮やかな花と見事な枝ぶりで、役場を訪れた皆さんの目を楽しませていました。

吉田さんのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。



お借りしたサツキの盆栽(役場窓口)